

感染性胃腸炎の流行に備えましょう!



県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	0	4	百日咳	0	0
RSウイルス感染症	55	51	ヘルパンギーナ	14	19
咽頭結膜熱	24	21	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	46	40
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	91	71	急性出血性結膜炎	0	0
感染性胃腸炎	488	409	流行性角結膜炎(はやり目)	37	40
水痘	6	12	細菌性髄膜炎	0	0
手足口病	38	51	無菌性髄膜炎	1	1
伝染性紅斑(りんご病)	48	49	マイコプラズマ肺炎	8	13
突発性発しん	33	41	クラミジア肺炎	0	0
			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0

報告が多い感染症
 感染性胃腸炎
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
 RSウイルス感染症

大きな流行が発生又は継続しつつある地域
 手足口病 : 菊池
 流行性角結膜炎: 熊本市
 伝染性紅斑 : 天草、菊池

保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
熊本市保健所		24	5	34	97	2	7	20	11			6		32		1	6			1
山鹿保健所					22		4		2		2	4	*	*						
菊池保健所		5	6	14	96		16	8	8		4	5								
阿蘇保健所				2	1								*	*			2			
御船保健所				3	29		1						*	*						
八代保健所		9		1	56	1	3	7	3		1			1						
水俣保健所		4		3	4			1			1	1	*	*						
人吉保健所		7		1	27				3			7	*	*						
有明保健所			9	7	72	2	4	4	3			16		1						
宇城保健所		4	4	8	60	1	3		1		1	7	*	*						
天草保健所		2		18	24			8	2		3			3						
計	0	55	24	91	488	6	38	48	33	0	14	46	0	37	0	1	8	0	0	1

年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)

インフルエンザ定点	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上	
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科定点年齢	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20歳以上							
RSウイルス感染症	55	6	9	33	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
咽頭結膜熱	24	0	6	3	6	4	2	1	1	0	0	0	1	0	0							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	91	0	0	0	1	15	10	12	9	12	6	5	18	1	2							
感染性胃腸炎	488	2	26	79	67	55	45	32	34	20	20	21	43	8	36							
水痘	6	0	1	2	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0							
手足口病	38	1	4	14	9	3	3	0	1	0	0	1	1	1	0							
伝染性紅斑	48	0	1	2	3	7	8	7	5	3	6	2	4	0	0							
突発性発しん	33	1	16	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
ヘルパンギーナ	14	0	3	2	5	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0							
流行性耳下腺炎	46	0	0	3	8	7	15	3	6	1	3	0	0	0	0							
眼科定点年齢区分	合計	0~5カ月	6~11カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上		
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	37	0	1	1	3	2	2	0	3	2	0	0	1	2	6	7	2	3	1	0	1	
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳以上					
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	8	0	2	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

伝染性紅斑(りんご病)にご注意ください

伝染性紅斑は今年多い傾向が続いています。県内の患者は14歳までに多く見られますが、妊娠初期に感染すると流産を起こすなどの危険性も指摘されています。また、溶血性貧血のある人が感染すると重症の貧血発作を生じることがあるなど、合併症や関連が指摘される疾患もあります。感染しやすい時期に特徴的な症状は見られないため、妊婦さんなどは、流行時期に感冒様症状の人に近づかないようにしましょう。



マイコプラズマ肺炎にも引き続きご注意を!

マイコプラズマ肺炎も先週より報告数は減少していますが、例年より多い状態が続いています。今後も注意が必要です。県内での発生状況を見ると、大半の患者は主に小学生までの小児となっています。特異的な予防法はなく、丁寧な手洗いやうがいなどの一般的な感染症予防が重要です。また、患者との濃厚な接触を避けることが有効な予防法の一つとされています。

